

内灘駅周辺整備事業基本構想（案）

1. 内灘駅周辺整備の課題と方向性

1-1. 内灘駅周辺の問題点

(1) 交通機能から見た問題点

旅客動線

- 朝の通勤通学時間帯は、電車発車ごとに100人前後の待ち行列が道路沿いまで延びている。
- 駅正面における送迎車の乗降動線、バスの乗降動線と、改札待ち行列が輻輳する場合があります、構造分離もなされていないため危険である。
- タクシー、バス、自動車それぞれの動線が交差し危険である。

自転車動線

- 自転車走行空間の明示がないため、駅前広場周辺のあらゆる方向から駐輪場への出入りが見られ、自動車、バス動線と交差するため危険である。

駅前広場の自動車動線

- 一般車両と路線バス、コミュニティバスの動線が交差、輻輳している。
- 内灘駅周辺には駐車場がないため、駐車場整備に関する要望は多い。

(2) 交流・賑わい機能から見た問題点

- 駅舎内は出改札機能と電車待合用のベンチのみとなっている。
- 駅前には商業施設やカフェなどもなく、快適に滞在できる環境ではない。
- 町の玄関口としては寂しい印象である。
- 駅から内灘海岸などの観光スポットに向かうための情報が不足している。(案内板のみ)
- 駅前のモニュメント（標柱）も老朽化を感じさせる。

2. 施設整備方針

2-1. 交通機能の確保方針

- 人と公共交通優先の、安全に乗換ができる駅前空間とすること。
(一般車とバスの動線分離、自転車動線の確保)
- 安全に往来できる駐輪、送迎スペースを確保すること。

2-2. 交流・にぎわい機能の確保方針

- 単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能を持つこと。
- 内灘を訪れる方が、「内灘らしさ」を感じることが出来る空間づくり
(観光ビジョンに掲げた「海が輝き笑顔あふれる ロマンに満ちた石川の湘南」の実現のため、内灘駅で「内灘らしさ」を感じることができる)

- ① 駅機能・・・自動券売機、改札口、駅務室、待合室、トイレ 等
- ② 商業機能・・・ミニコンビニ（売店）、カフェ（喫茶）、飲食店 等
- ③ 観光機能、交流にぎわい機能・・・観光案内所の駅舎内移設、観光案内板、コワーキングスペース 等
- ④ 駅舎の規模及び形態・・・2階建て程度の建屋を想定、ホーム移設、島式ホーム等を検討

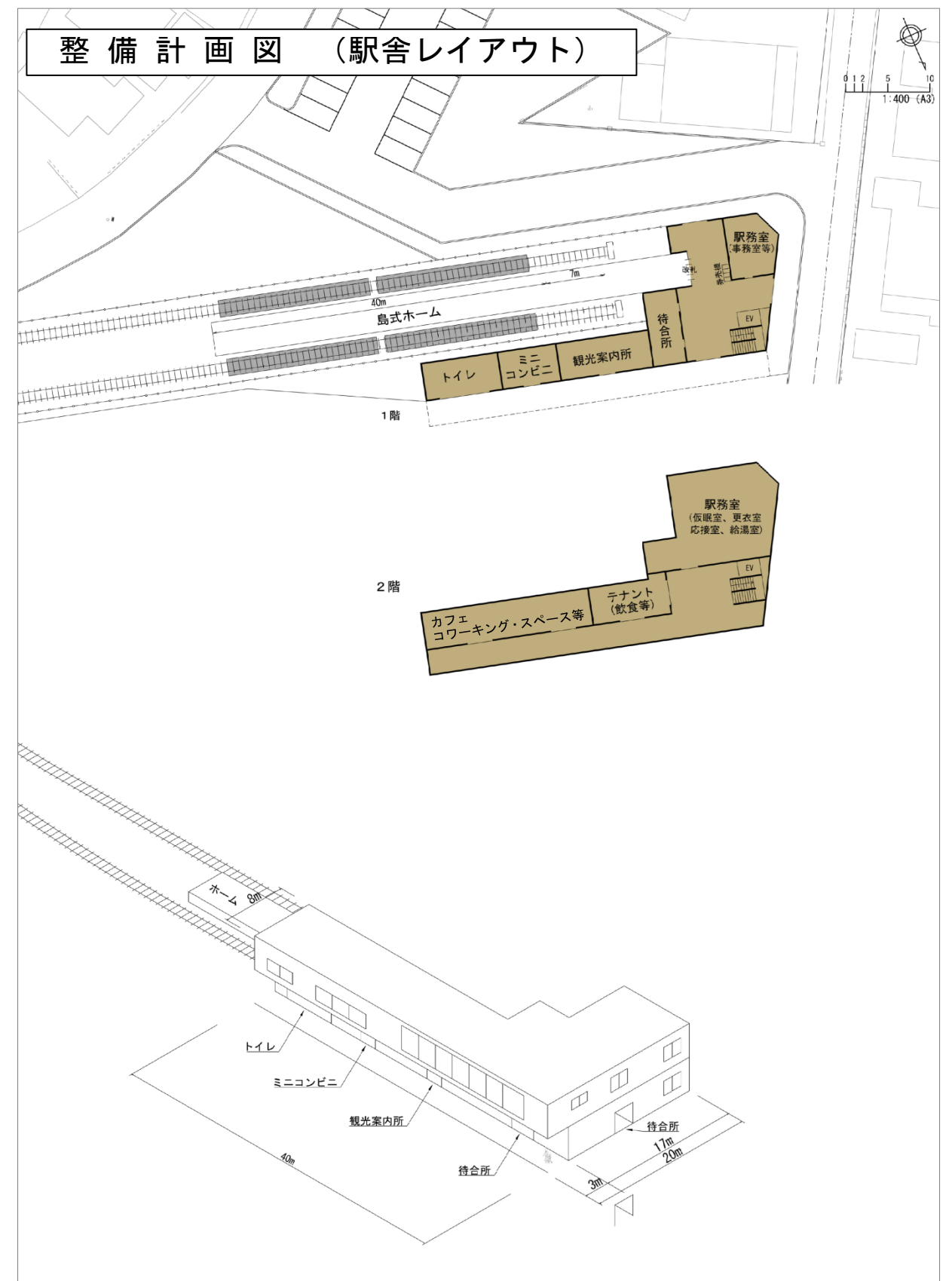
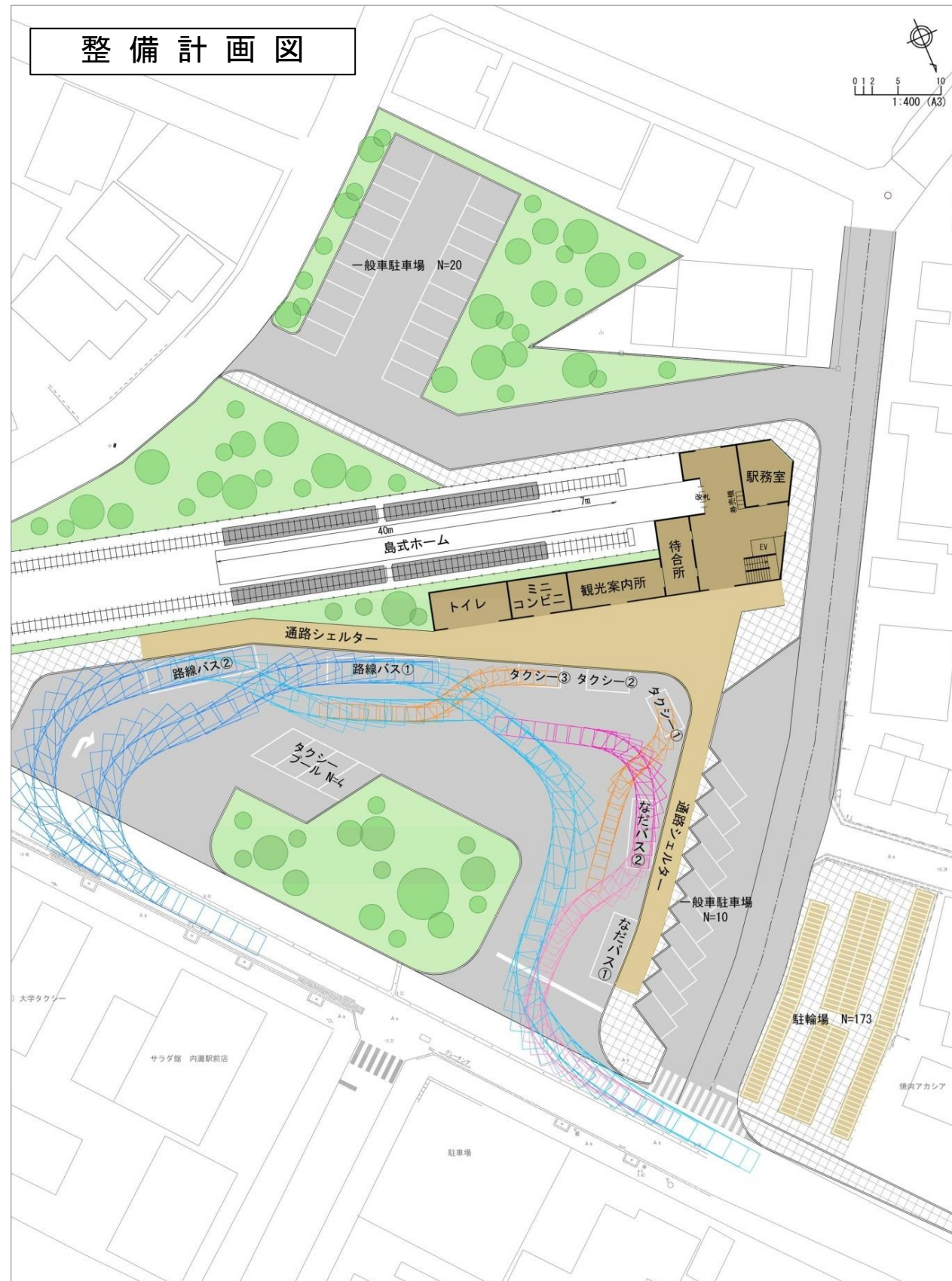
1-2. 内灘駅周辺整備の方向性

- 人と公共交通優先の、安全に乗換ができる駅前空間とすること。
(一般車とバスの動線分離、自転車動線の確保)
- 安全に往来できる駐輪、送迎スペースを確保すること。
- 交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能を持つこと。
- 内灘を訪れる方が、「内灘らしさ」を感じることが出来る空間づくり
(観光ビジョンに掲げた「海が輝き笑顔あふれる ロマンに満ちた石川の湘南」の実現のため、内灘駅で「内灘らしさ」を感じることができる)

2-3. 事業スケジュール

- 今後、関係機関との調整等を進め、8年後の完成を目指す。

3. 整備計画図



北陸鉄道の鉄道施設（車両車庫、留置線）は移築することを前提とする

4. イメージパース



※あくまで現時点でのイメージであり、詳細については、今後、住民や利用者の意見も参考にしながら検討を行う。

5. 施設イメージ

5-1. 駅舎内イメージ



内灘駅が終着駅である特性を活かし、改札口を出たときに目の前に「夕日のまち」「海」を感じられる駅舎のイメージ案。

5-2. その他施設イメージ



駅舎正面庇イメージ
通勤通学利用者のための屋根空間



待合所イメージ
明るく開放的なイメージ



観光案内所イメージ
海岸等への観光を強化



トイレイメージ
明るく開放的なイメージ



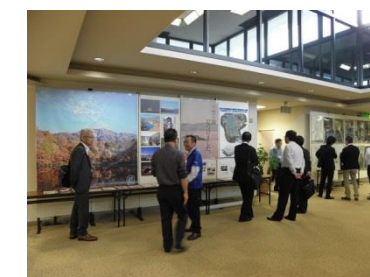
使い方の例（カフェ）
カフェ以外にも多目的に利用し、賑わいを創出



使い方の例（カフェ）
「駅 JAZZ」



使い方の例（ワークスペース）



使い方の例（フリースペース）



使い方の例（フリースペース）



使い方の例（内灘町の産業のPR）



使い方の例（野菜市）



使い方の例（駅前広場）